

平成24年度消防庁予算概算要求について

概算要求額総計(重点化枠及び復旧・復興枠含む。) 543億26百万円

(平成23年度予算額 131億87百万円(411億39百万円、312.0%))

(単位:百万円、%)

	H24要求額 a	H23当初予算 b	比較増減額 a-b	増減率 (a-b)/b
I 概算要求枠総額	12,144	13,187	△ 1,043	△ 7.9
(参考)概算要求枠総額(人件費を除く。)	10,718	11,808	△ 1,090	△ 9.2
事業費等	6,245	7,288	△ 1,043	△ 14.3
消防関係法令の施行事業費	4,819	2,833	1,986	70.1
元氣な日本復活特別枠要望	0	3,076	△ 3,076	皆減
人件費	1,426	1,379	47	3.4
消防補助負担金	5,899	5,899	0	0.0
緊急消防援助隊設備整備費補助金	4,897	4,897	0	0.0
消防防災施設整備費補助金	910	910	0	0.0
国庫負担金	92	92	0	0.0
II 「日本再生重点化措置」要望額	2,304	0	2,304	皆増
小計 (I + II)	14,448	13,187	1,261	9.6
III 「東日本大震災復旧・復興」要求額	39,879	0	39,879	皆増
総計 (I + II + III)	54,326	13,187	41,139	312.0

注 端数処理の関係上、表中の計算が合わないことがある。

I 概算要求枠における主要事業の概要

(要求額12,144百万円)

(単位:百万円)

◆緊急消防援助隊の機能強化

・緊急消防援助隊設備整備費補助金 4,897(4,897)

地方公共団体の緊急消防援助隊設備(車両、資機材等)の整備を促進するため、補助金を交付する。

・緊急消防援助隊の設備の充実強化 1,341(2,603)

大規模災害への対応力を強化するため、国有財産等の無償使用制度(消防組織法第50条)を活用して、必要な設備(指揮支援隊車、衛星携帯電話、可搬型救助器具、大規模災害用高度救助車等)を整備する。

◆通信基盤の整備、消防団や自主防災組織の充実強化等による地域における消防防災インフラの強化

・消防防災施設整備費補助金 910(910)

地方公共団体の消防防災施設(耐震性貯水槽、消防指令センター等)の整備を促進するため、補助金を交付する。

・消防団の充実強化 214(172)

東日本大震災の教訓を生かすため、消防団の大規模災害時の活動のあり方の検討及び消防団の入団促進等を図るため、消防団員確保アドバイザーの派遣や各種広報事業等の展開を行う。

・自主防災組織の育成等 40(9)

自主防災組織等の充実強化のため、東日本大震災における活動事例集の作成・配付、少年消防クラブの活性化に向けた検討会開催・表彰等を実施する。

・津波避難対策の推進 20(新規)

津波避難対策の充実・強化に向けて有識者等による検討を行い、津波対策推進マニュアル検討報告書の改定を行う。

◆火災予防・危険物事故防止対策等の推進、救急救命体制の強化

・救急救命体制の整備・充実 91(90)

救急出動件数及び搬送人員の増加、大規模災害における救急業務体制の構築、消防と医療との連携・強化等の課題を含めた救急業務のあり方全般について研究・検討を行い、救急救命体制の整備・充実を図る。

・火災予防に係る規制体系の再構築 40(20)

火災予防に係る規制体系の再構築と火災予防の実効性向上を図るため、火災危険度に応じた規制基準のあり方等について検討を行う。

・石油コンビナート災害等特殊災害対策の充実強化 23(5)

大規模地震発生時の石油コンビナートにおける従業員の避難のあり方等について検討等を行う。

・新技術・新素材の活用等に対応した安全対策の確保 23(35)

震災時における危険物の仮貯蔵・仮取扱いの安全確保のあり方について検討を行う。

()内の金額は平成23年度当初予算額

Ⅱ 「日本再生重点化措置」要望の概要 (要望額2,304百万円)

(単位:百万円)

●国民の命を守る消防防災行政の推進

(1)緊急消防援助隊の設備の充実強化 1,994

大規模災害への対応力を強化するため、国有財産等の無償使用制度(消防組織法第50条)を活用して、必要な設備(消防防災ヘリコプター等)を整備する。

(2)高齢者や障害者に適した火災警報装置の調査検討 310

火災警報を高齢者・障がい者等に的確に伝えるため、公共施設をモデルとして、光による警報装置を設置し、効果的な設置方法や適切な維持管理方法について検討を行う。

Ⅲ 「東日本大震災復旧・復興」要求の概要 (要求額39,879百万円)

(単位:百万円)

◆東日本大震災等を踏まえたワンランク上の消防防災インフラの緊急整備／緊急消防援助隊の機能強化

・消防防災施設災害復旧費補助金 13,267

被災地の消防防災施設の復旧を緊急に実施するために必要となる経費を補助金として被災地方公共団体に対して交付する。

・消防防災設備災害復旧費補助金 4,427

被災地の消防防災設備の復旧を緊急に実施するために必要となる経費を補助金として被災地方公共団体に対して交付する。

・消防防災通信基盤の緊急整備 19,792

消防広域応援時の情報通信体制を強化するため、消防救急無線のデジタル化(緊急消防援助隊機能強化)を推進する。

・緊急消防援助隊の設備の充実強化 2,183

大規模災害への対応力を強化するため、国有財産等の無償使用制度(消防組織法第50条)を活用して、必要な設備(消防防災ヘリコプター、ヘリコプター動態管理システム等)を整備する。

・緊急消防援助隊活動拠点施設の整備促進 210

広範囲かつ長期間に及ぶ大規模災害時における緊急消防援助隊の活動を支援するための活動拠点施設の整備を促進する。(施設設計費に対する補助)